

授業科目名	<b>環境経済学</b>	科目コード	G3402L03
英文名	Environmental Economics		

科目区分	環境デザイン専攻科目 - 社会環境系		
------	--------------------	--	--

職名	非常勤講師	担当教員名	大西 一成
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	集中講義	時限	集中講義
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>今日、経済発展を目指していた時代から、私たちの身近な暮らしにおける環境問題あるいは地球規模の環境問題への取組みが極めて重要な政策として求められています。本講義では、環境問題対し経済学においてはどのように取り上げられ、また目指している政策対応を中心に取り上げます。また身近な環境問題から国際社会における環境問題についての具体的な事例を紹介します。深刻さを増す環境問題について、経済学的な見地から、負担と公正あるいは市場による問題解決の可能性、有効性について取り上げます。今年度は、富山県における具体的な環境問題について、富山県農林水産総合技術センター農業研究所へ実習(フィールドワーク)を行う。地球温暖化に代表される環境問題が、我々の身近な問題であるとの認識を新たにすることを目的としています。具体的には、「水稲新品種」を取り上げます。</p>			
-------	--	--	--	--

キーワード	外部不経済	社会的厚生	ごみ処理問題	気候変動枠組条約締	排出権取引
-------	-------	-------	--------	-----------	-------

到達目標	「環境問題について、経済的な視点から説明することができる」力を身につける。				
	「環境の改善に求められる具体的な対策について提案することができる」力を身につける。				
	「国際問題のみならず身近な暮らしにおける環境問題についてレポートにまとめることができる」力を身につける。				

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)			
カリキュラムポリシー	専門分野に共通する基礎知識の向上		環境デザインに関する専門性の向上	

**キー・コンピテンシー(重視する能力)**

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

**教授方法(授業方法)**

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	環境問題と経済学について 経済学は環境問題をどのようにとらえているのかを概観します。併せて、今後の授業の進め方、参考文献、評価方法等についてのオリエンテーションを行います。	
	【予習】授業の最終回までに参考文献である『入門 環境経済学』の講読を予習として読めてほしい。	120分
	【復習】復習内容は適宜指示しますが、授業が集中授業であることから、なによりも1日3回の授業のノートを見直すことを求めます。	120分
第2回	「市場の失敗」としての環境問題（1） 環境問題に用いる経済学の基礎理論；「余剰分析の基礎」及び「環境」を公共財とみる考え方について	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	「市場の失敗」としての環境問題（2） 外部不経済；ミクロ経済学における社会的余剰、社会的損失といった概念を用いて環境問題を考えます。	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	環境問題と交渉による解決（1） 「コースの定理」とはどのような考え方を学びます。	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	環境問題と交渉による解決（2） 環境利用権の設定と交渉；住民側に環境の利用権がある場合。	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	環境問題と交渉による解決（3） 環境利用権の設定と交渉；生産者側に環境の利用権がある場合。	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	企業活動と環境問題（1） 課税政策；環境税の利点と問題点について考えます。	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	企業活動と環境問題（2） 規制政策及び補助金政策に関する利点と問題点について。	
	【予習】	
	【復習】	

第9回	ごみ処理問題における理論と政策対応 定額制、従量制など有料制がもたらす政策効果について。	
	【予習】	
	【復習】	
第10回	廃棄物問題における理論と政策対応 一般廃棄物と産業廃棄物の現状と政策対応について。	
	【予習】	
	【復習】	
第11回	国際社会における環境問題（1） 京都議定書及びその歴史的意義と問題点について。	
	【予習】	
	【復習】	
第12回	国際社会における環境問題（2） 排出権取引の基礎理論	
	【予習】	
	【復習】	
第13回	国際社会における環境問題（3） 排出権取引の具体的事例と今後の方向性について。	
	【予習】	
	【復習】	
第14回	富山県農林水産総合技術センター農業研究所訪問（調整中）	
	【予習】	
	【復習】 富山県農林水産総合技術センター農業研究所で入手した資料の復習。	120分
第15回	富山県農林水産総合技術センター農業研究所訪問に関する総括	
	【予習】	
	【復習】	
第16回	期末試験（レポート）	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	レポート、宿題、期末試験等によって評価します。		
使用資料 <テキスト>	最近の研究論文及び資料・データ等を適宜、授業で配布します。	使用資料 <参考図書>	日引 聡・有村 俊秀（2002）『入門環境経済学』中公新書 石
授業外学修等	環境問題に関する課題研究として、具体的事例を取り上げたレポートの提出を求めます。また、日本の環境対策や環境に関わる国際会議等に関して事前に自分でも調べておくことを宿題とします。		
授業外質問方法	授業後の教室及び研究室等で随時受け付けます。		
オフィス・アワー	集中講義のため、授業時間後、あるいは休憩時間とします。		